

株式 ◇ [今日の見通し] もみ合い＝値頃感出るも円高警戒 (4日)

4日の東京株式市場は、前日終値を挟む水準でもみ合いとなりそうだ。日経平均株価は前日まで4営業日続落。値頃感が出てきており、押し目買いが期待できる。一方、為替相場の円高傾向が警戒され、上値では戻り売りが出ると予想される。日経平均の予想レンジは2万0300～2万0500円。

為替は4日早朝、1ドル＝108円付近で推移し、前日大引け時点に比べ、やや円高気味となっている。

225先物6月きりは、シカゴ・マーカント取引所 (CME) の清算値 (20465)、大阪夜間取引終値 (2万0450円) と、いずれも3日の大阪日中取引終値 (2万0360円) を上回った。

日経平均が4日続落した間の下落幅は約850円。市場では「きっかけさえあれば300～400円は戻る」(銀行系証券) と自律反発への期待が出ている。これに対し、「米株市場でハイテク株中心に下げており、為替も不安定な動きだ」(別の銀行系証券) と慎重にみる向きも多い。方向感を決定付ける材料に乏しい中、為替などを眺めながら、静かな取引が続くようだ。

債券 ◇ 先物、反落＝10年債入札控え調整売り (3日)

債券先物は反落。長期国債先物の中心限月2019年6月物は前週末比06銭安の153円14銭で取引を終えた。長期金利の指標となる新発10年物国債354回債利回りは0.005%上昇のマイナス0.095%となっている。

NY株式 ◇ NYダウ、小反発＝値頃感から買い戻し (3日)

【ニューヨーク時事】週明け3日のニューヨーク株式相場は、前週末の大幅下落を受けた値頃感から買い戻しが入り、小反発した。優良株で構成するダウ工業株30種平均は前週末終値比4.74ドル高の2万4819.78ドルで終了。一方、ハイテク株中心のナスダック総合指数は同120.13ポイント安の7333.02で終わった。

ニューヨーク証券取引所の出来高は前週末比630万株減の10億4068万株。

NY外為 ◇ 円上昇、一時107円台＝4カ月半ぶり (3日)

【ニューヨーク時事】週明け3日のニューヨーク外国為替市場では、米中貿易摩擦の激化などで世界景気が減速するとの懸念が広がる中、米利下げ観測が一段と強まって円買い・ドル売りが進行、円相場は1月中旬以来約4カ月半ぶりに一時1ドル＝107円台に突入した。午後5時現在は108円02～12銭と、前週末同時刻 (108円23～33銭) 比21銭の円高・ドル安。

ユーロは同時刻現在、対ドルで1ユーロ＝1.1236～1.246ドル (前週末午後5時は1.1163～1.173ドル)、対円では同121円44～54銭 (同120円94銭～121円04銭)。

今日の主な予定

- ◆10年利付債(6月債)入札(午前10時半、結果は午後0時35分、第2非価格競争 [海外]時間はJST)
- ◆豪中銀が金融政策発表(午後1時半)
- ◆4月のユーロ圏失業率(午後6時、EU統計局)
- ◆パウエルFRB議長が講演(午後10時55分、米シカゴ)
- ◆4月の米製造業受注(午後11時、商務省)
- ◆米英首脳会談(ロンドン)
- ◆中国・天安門事件から30年

日経平均3日終値

20,410.88

前営業日比

-190.31

BB長国利回り3日終値

-0.095

前営業日比

+0.000

※市況の前営業日比はBB価格との比較

NYダウ3日終値

24,819.78

前営業日比

+4.74

FTSE100 3日終値

7,184.80

前営業日比

+23.09

USD/JPY NY3日17時

108.02 - 108.12

前営業日比

-0.21

USD/JPY LDN3日16時

108.30 - 108.40

前営業日比

-0.25

EUR/JPY NY3日17時

121.44 - 121.54

前営業日比

+0.50

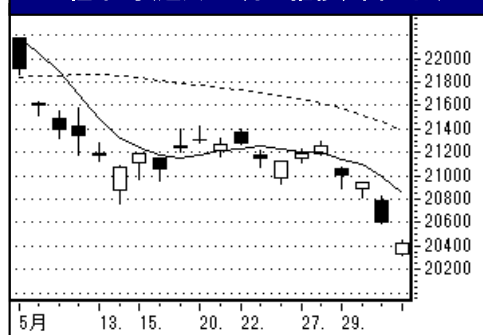
EUR/JPY LDN3日16時

121.35 - 121.45

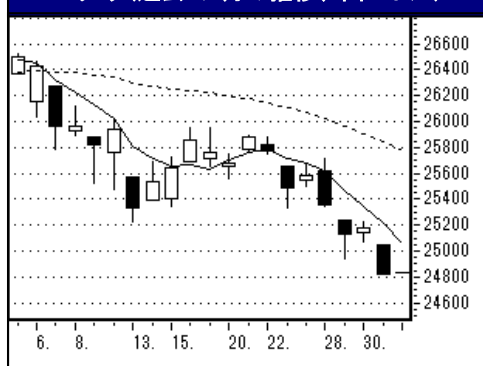
前営業日比

+0.40

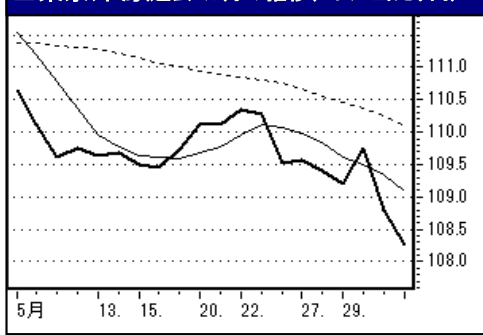
日経平均(過去1カ月の推移、単位:円)



NYダウ(過去1カ月の推移、単位:ドル)



東京外為(過去1カ月の推移、1ドル当たり円)



※細線は5日移動平均、点線は25日移動平均。

情報提供: 時事通信社

■「時事通信DAILY MARKET REPORT」に掲載されている情報の著作権は、(株)時事通信社または外部の情報提供者に帰属しており、無断で使用(複製、転載等)することはできません。

■掲載されている情報は、作成時点までの最も信頼できると判断される各種情報、データ等に基づいて提供されています。万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。

■本レポートは、投資勧誘等を目的としたものではありません。掲載されている情報を利用した結果、または情報の遅延、中断、誤りによって被ったとされるいかなる損害についても、時事通信社および外部の情報提供者は一切責任を負いません。

Copyright © JIJI PRESS All Rights Reserved.